

平成 29 年 度

# 専門学科・総合学科卒業生入試 学 生 募 集 要 項

## 経 済 経 営 学 類 (前期日程)

出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続期間 (郵送のみ)
1月23日(月) ┆ 2月1日(水)	2月26日(日)	3月7日(火)	3月8日(水) ┆ 3月15日(水)



〒960-1296  
福島市金谷川1番地  
☎024-548-8064 (入試課)  
<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

福島大学  
スマートフォン対応サイト



# 目 次

経済経営学類アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
Ⅰ 募集人員	2
Ⅱ 出願資格	2
Ⅲ 入学者選抜方法等	
1. 入学者選抜方法	2
2. 平成29年度大学入試センター試験の受験を要する教科等	3
3. 個別学力検査等実施教科・科目および試験日程・時間割	3
Ⅳ 大学入試センター試験および個別学力検査等の配点	3
Ⅴ 出願手続	
1. 出願期間	4
2. 願書提出先	4
3. 出願方法	4
4. 出願書類	4
5. 出願に際しての留意事項	5
6. 障害等のある入学志願者の事前相談	6
7. 入学志願票等出願書類の記入上の注意	6
Ⅵ 試験当日に持参するもの	8
Ⅶ 試験場	8
Ⅷ 合格者発表	8
Ⅸ 入学手続	
1. 手続の概要	8
2. 入学辞退者の取扱い	9
3. 入学時の大学への納入金	9
4. 入学料・授業料の減免について	9
Ⅹ 出願状況についての情報提供	9
Ⅺ 入試情報の公開（開示）について	
1. 合格者の最低点について	10
2. 入学試験個人成績、調査書の開示について	10
Ⅻ 東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について	11
○大学案内図	本要項末
添付書類	

この要項には次の書類が添付されています。

1. 入学志願票，入学志願受付票，写真票，受験票
2. 志願理由書
3. 検定料収納証明書貼付票・検定料免除申請書
4. 受験票等送付用封筒
5. 出願用封筒
6. 宛名票（シール）

## 経済経営学類アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

### 1. 経済経営学類の教育目標と求める学生像

経済経営学類では、現代社会で起こっている様々な問題に関心を持ち、それらを経済・経営の視点でとらえる能力をもつことによって、社会での実践力を発揮するために、卒業までに次の3つの力を身に付けたいと考える学生を受け入れます。

- 職業人、生活者として自立し、社会的、倫理的な観点から自らを律することができる。
- 幅広い教養と経済学・経営学分野の基礎的・専門的知識に基づいて、現実を分析し、論理的に思考することができる。
- 経済学・経営学分野の基礎的・専門的知識を適切に応用することができ、経済学士としての実践力と問題解決能力を身につけている。

経済経営学類では、2年生の後期（第4 Semester）から、経済分析専攻、国際地域経済専攻、企業経営専攻の3つの専攻のいずれかに所属することになります。各専攻は、次のような基礎的・専門的な知識及び能力を身につけた人材の育成を目標としています。

- 経済分析専攻：ミクロ・マクロ経済学での諸議論を通して経済のしくみを体系的に理解し、得られた知識を金融・公共経済をはじめとした経済システムの分析とそのあり方に関する実践的な考察に応用することができる。
- 国際地域経済専攻：経済学的素養に基づく理論的、歴史的、政策的見地に加えてグローバルな知識を身に付けて今日の経済社会を理解し、国際社会と地域社会の課題に理論的実践的に取り組むことができる。
- 企業経営専攻：企業活動に対し、外部環境を踏まえて定量的・定性的に分析するための専門的知識を有し、それを応用して企業およびその他組織における適切な意思決定ができる基礎的力量を身につけている。

### 2. 入試の際に求める知識・技能・関心

現代社会で起こっている様々な問題を経済・経営の視点でとらえる能力と、社会での実践力を大学において身につけるために、以下に挙げる基礎的な知識・技能・関心を有している学生を求めます。

#### (1) 高校時代までの基礎的な学力

- 国語、地歴公民、理科、数学、外国語について、修学に必要な知識を有している。

#### (2) 読解力・思考力・知識活用力・表現力

#### (3) 現代社会で起こっている様々な問題に対する関心・意識と勉学意欲

#### (4) 得意分野に関する優れた学力・実績（推薦入試及び専門学科・総合学科卒業生入試に該当）

推薦入試及び専門学科・総合学科卒業生入試では、上記の(1)、(2)、(3)に加え、以下の点を評価します。

#### • 推薦入試（以下のうち1つ以上）

行動力や創造力に基づいた、特記すべき活動歴を有している。

簿記・情報関連に対する優れた知識、ないし関連資格を有している。

英語等の外国語に関する優れた知識、ないし関連資格を有している。

#### • 専門学科・総合学科卒業生入試

簿記、情報等の実践的科目に対する優れた知識を有している。

## I 募集人員

実施学群・学類名	専攻	募集人員
人文社会学群 経済経営学類	経済分析専攻 国際地域経済専攻 企業経営専攻	5人

(注) 入学者の所属専攻は、2年次前期に本人の希望と入学後の成績に基づいて決定します。

## II 出願資格

次のいずれかに該当する者で、かつ平成29年度大学入試センター試験における試験教科・科目のうち、本学が課した教科・科目を受験したもの。

1. 高等学校または中等教育学校の職業に関する学科を卒業した者および平成29年3月に卒業見込みの者で、簿記または情報に関する科目を修得したものおよび修得見込みのもの
2. 高等学校または中等教育学校の総合学科を卒業した者および平成29年3月に卒業見込みの者で、簿記または情報に関する科目を含め、将来の職業生活の基礎となる知識・技術等を身に付けるための科目（原則履修科目を含む。）を20単位以上修得したものおよび修得見込みのもの

### ※調査書についての注意事項

上記の出願資格2に該当する者は、出願時に提出する調査書の「備考」欄に、下の記入例にならってその出願資格に該当する教科・科目の修得単位数（見込みを含む。）を明記してください。

(記入例)

9. 備考	出願資格2に該当する教科・科目の修得単位数 既に修得した単位数…… <u>〇〇単位</u> 修得見込みの単位数…… <u>〇〇単位</u>
----------	---

## III 入学者選抜方法等

### 1. 入学者選抜方法

大学入試センター試験の成績、個別学力検査等として実施する面接の成績の総合点により判定します。出身学校の調査書については、選抜の基礎資料として利用します。個別学力検査等として実施する面接については、志願理由書に基づいて質問を行い、問題意識や勉学意欲を総合的にみます。

## 2. 平成29年度大学入試センター試験の受験を要する教科等

受験を要する教科等	科目の選択方法
数学②……………必須科目 および 国語 地理歴史, 公民 数学① 理科 外国語	簿, 情報から1 国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫政経 数I, 数I・数A 物基, 化基, 生基, 地学基(※), 物, 化, 生, 地学 英, 独, 仏, 中, 韓 [数学2科目], [2教科2科目] または [2教科3科目]

### 【注意事項】

- ① 数学②(「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1科目)を必須科目として課します。
- ② 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者だけです。
- ③ 選択教科・科目については, 指定された範囲の中から高得点の教科を用います。ただし, 「地理歴史」, 「公民」の複数科目を受験した場合は, 第1解答科目を判定に用います。  
「理科」については,  
 a. 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は, 第1解答科目を判定に用います。  
 b. 「基礎を付した科目」2科目および「基礎を付していない科目」1科目を受験している場合は, どちらか高得点の科目(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計点)を判定に用います。
- ④ 「英語」についてはリスニングを含みます。  
(リスニングを免除された場合は, 筆記のみとなります。)
- ⑤ 過年度の大学入試センター試験の成績については利用しません。  
今年度の大学入試センター試験の成績のみ利用します。

## 3. 個別学力検査等実施教科・科目および試験日程・時間割

試験日程	試験教科・科目等	試験日	試験時間割
前期日程	面接	2月26日(日)	12:00~

## Ⅳ 大学入試センター試験および個別学力検査等の配点

入学者の選抜は, 大学入試センター試験の成績, 個別学力検査等として実施する面接の成績の総合点により判定します。出身学校の調査書については, 選抜の基礎資料として利用します。この場合の大学入試センター試験および個別学力検査等の配点は以下のとおりです。

試験区分	学 力 検 査					面 接	小 計	総 点
	国 語	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	外 国 語			
センター試験	(200)	(200)	#200 (200)	(200)	(200)		400	500
個別学力検査等						100	100	

### 【注意事項】

- ① ( )内は選択教科です。
- ② 数学②(「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1科目)を必須科目として課します(#印)。
- ③ 「地理歴史」, 「公民」, 「数学①」, 「数学②」および「理科」は, 得点を2倍して利用します。  
(数学①…数I, 数I・数A 数学②…簿記・会計, 情報関係基礎)
- ④ 外国語の「英語」については, 筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を, 配点(200点満点)に圧縮して利用します。  
なお, リスニングを免除された場合および「英語」以外の外国語の場合は, 筆記(200点満点)の成績をそのまま利用します。

## V 出 願 手 続

### 1. 出 願 期 間

平成29年1月23日(月)から2月1日(水) 午後5時まで

### 2. 願 書 提 出 先

福島大学入試課 〒960-1296 福島市金谷川1番地 ☎ 024-548-8064

### 3. 出 願 方 法

入学志願者は、次の書類を取り揃え、この要項に添付した出願用封筒により、必ず書留速達にして郵送してください。出願期間を過ぎた場合は受理できません。郵送期間を十分に考慮して早めに送付してください。ただし、平成29年1月31日(火)以前の発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

持参の場合、入試課の窓口受付時間は平日の午前9時から午後5時までです。

### 4. 出 願 書 類

出願に必要な書類	摘 要
1. 入学志願票、 入学志願受付票、 写真票、受験票	<p>所定の様式によります。</p> <p>写 真：大学入試センター試験と同様のもの、または出願前3ヵ月以内に撮影したものを指定の場所に貼付してください。(上半身、正面、脱帽、縦4cm×横3cm)</p> <p>センター試験 成績請求票：『<u>前</u>前期日程用』を指定の場所に貼付してください。</p>
2. 志 願 理 由 書	<p>志願者本人が作成したもの(本学所定の用紙)。</p>
3. 検 定 料 収 納 証 明 書 貼 付 票	<p>「検定料収納証明書貼付票」裏面の「検定料支払方法のご案内」を参照の上、検定料17,000円を下記の期間内に払い込んでください。(払込手数料が別途必要です。)</p> <p><b>【払込期間】</b> 平成29年1月21日(土)～2月1日(水) 16:30まで (期間外は払い込みできません。)</p> <p>「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、「検定料収納証明書貼付票」に貼付した上で出願書類に同封してください。</p> <p>入学願書を受理した後は、(注)①の場合を除き、いかなる理由があっても検定料は返還できません。</p> <p>※検定料免除について 本学では、東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故ならびに平成23年度以降において豪雨災害等の激甚災害で被災された方の経済的負担を軽減し、被災受験者の進学機会の確保を図るために、平成28年度に行われる全ての入試において、検定料免除の特別措置を行います。</p> <p>免除の条件については11ページ「<u>西</u> 東日本大震災(原発事故含む)および激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について」を確認してください。</p>
4. 受 験 票 等 送 付 用 封 筒	<p>『受験票』等を送付するための封筒(本学所定の封筒)。</p> <p>志願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し362円分の切手(速達)を貼付してください。</p>



5. 宛名票（シール）	合格通知を受けるところの郵便番号，住所，氏名を記入してください（本学所定の用紙）。
6. 調査書	高等学校長または中等教育学校長が作成し，厳封したもの。 （注）②参照

（注）① 個別学力検査出願受付後に本学が指定した大学入試センター試験の受験教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合は，本人の請求に基づき，13,000円を返還します。

なお，請求方法等については，該当者へ個別に通知します。

② 廃校，被災，保存期間超過による廃棄等，種々の事情により出身学校の調査書を得られない者は，卒業証明書および成績通信簿（正本または写し）を提出してください。ただし，写しを提出した者は受験の際に必ず正本を持参してください。

なお，前記の書類も整わない場合には，本学入試課へ問い合わせてください。

## 5. 出願に際しての留意事項

(1) 他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の推薦，AO入試合格者は，本学が行う個別学力検査等を受験しても合格者とはなりませんので注意してください。

ただし，当該推薦，AO入試を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合は除きます。

※公立大学協会ウェブサイト（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照。

(2) 同一日程グループの2つの大学・学部に出願することはできません。

したがって，本入試に出願した場合，本学における本入試以外の前期日程および他の国公立大学・学部の前期日程には，出願できません。

(3) 本学の，後期日程の他学類または同一学類への併願は認めます。ただし，その場合は，一般入試学生募集要項を入手のうえ，改めて検定料を納入の上，出願してください。

(4) 本入試に合格し入学手続を行った者は，「後期日程試験」を受験してもその合格者とはなりません。

(5) 出願書類は，本要項に添付されている所定の用紙により提出してください。

(6) 出願書類に次のような不備のある場合は受け付けられません。

① 入学志願受付票等に，記入漏れまたは誤記入があるもの

② 出願書類として添付が必要な証明書等が，同封されていないもの

(7) 入学志願者の個人情報保護について

本学では，提出された出願書類や入学試験により個人情報を取得します。取得した個人情報は，次の目的でのみ利用し，その保護につとめます。

### 【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理等の付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にあつては、入学者データとして、入学後の修学指導業務および学生支援業務、授業料徴収業務に利用します。また、入学料免除、授業料免除および各種奨学金に申請（応募）した者にあつては、入学試験の成績等を当該免除者または奨学金貸与者の選考判定等に利用する場合があります。

なお、入学志願者にあつては、センター試験の成績を取得する目的で、独立行政法人大学入試センターへ、合格者にあつては、国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に個人情報の一部が送達されます。

また、入学者選抜に関する業務を円滑に進めるため、業務の一部を外部に委託することがあります。この場合、委託先に対して、必要な個人情報を提供しますが、委託先との間で適切な取扱いに関する契約の締結をはじめ、適切な監督を行います。

## 6. 障害等のある入学志願者の事前相談

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）等のある入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成29年1月4日(水)までに、入試課（下記③の連絡先）に申し出てください。

また、申し出に基づき事前相談が必要となった場合は以下によります。

### ① 相談の時期 平成29年1月18日(水)まで

※この事前相談の内容等を、合否判定のための資料には用いません。

※上記期日以降に相談の必要な事由が発生した場合は、速やかに申し出てください。なお、試験日の直前の申し出の場合には、特別な配慮への対応ができないことがあります。

### ② 相談の方法 事前相談申請書（本学所定様式。本学ウェブサイトの「入試情報」(<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/yoko.html>) からダウンロードできます。) に健康診断書等必要書類（具体的には問い合わせてください。）を添付して上記①の期日までに提出してください。なお、必要な場合は面談等を行うことがあります。

### ③ 連絡先 福島大学入試課

〒960-1296 福島市金谷川1番地 ☎ 024-548-8064

## 7. 入学志願票等出願書類の記入上の注意

- (1) 入学志願票等の出願書類は、本要項に綴じ込んであるので丁寧に切り離して使用してください。
- (2) 黒か青のボールペンまたは万年筆を用い、楷書で所要事項のすべてを記入してください。
- (3) 入学志願票の「大学入試センター試験受験教科・科目」欄は、本学が課した教科・科目（3頁参照）を受験しているか7頁の「大学入試センター試験受験教科・科目自己確認表」に✓し、十分確認の上、記入してください。
- (4) 誤って記入した場合は、誤記入の部分を二重線で消し、訂正してください。



### 大学入試センター試験受験教科・科目自己確認表

必要な教科・科目を受験しているか、各自で必ずチェックして出願してください。（注：確認の際には、3ページで受験を要する教科等をよく確認してください。）なお、この表は提出する必要はありません。

#### 専門学科・総合学科卒業生入試

試験日程	専攻	受験を要する教科名等	科目の選択方法	①受験科目に✓をつける	②必要科目を受験していることを✓をつけて確認する。
前 期 日 程		数学②	簿記・会計 情報関係基礎	<input type="checkbox"/>	1科目チェックしている <input type="checkbox"/>          1科目以上チェックしている <input type="checkbox"/> ※理科の「基礎を付した科目」を選択する場合は2科目
		国語	国語	<input type="checkbox"/>	
		地理歴史、公民	世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B	<input type="checkbox"/>	
			現代社会 倫理 政治・経済 倫理, 政治・経済	<input type="checkbox"/>	
		数学①	数学I 数学I・A	<input type="checkbox"/>	
		理科	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	<input type="checkbox"/>	
			物理 化学 生物 地学	<input type="checkbox"/>	
	外国語	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	<input type="checkbox"/>		
	合計	〔数学2科目〕, 〔2教科2科目〕 または〔2教科3科目〕		<b>【最終確認】</b> この欄に、 数学②（簿記または情報）とその他1科目以上に✓が入っていますか？ ・入っている →出願に必要な科目を受験していますので、 志願票の大学入試センター試験受験教科・科目確認欄に○をつけてください。 ※出願してから受験科目が不足していることが判明すると、個別学力検査等は受験出来ません。  ・入っていない →受験科目が不足しています。出願できません。 もう1度確認してください。	

## Ⅵ 試験当日に持参するもの

- ① 福島大学受験票
- ② 大学入試センター試験受験票
- ③ 筆記用具（鉛筆，シャープペンシル，鉛筆削り，消しゴム）
- ④ 時計（計時機能だけのもの）

## Ⅶ 試 験 場

個別学力検査等として実施する面接は，本学内で行います。ただし，志願状況によっては，試験場の一部を変更することがあります。その場合には，該当者に別途通知します。

試験場への入場の際，本学受験票および大学入試センター試験受験票の両方の提示により，本人確認の上，入場を許可しますので，両方の受験票を必ず持参してください。

## Ⅷ 合格者発表

平成29年3月7日(火) 午前11時

合格者の発表は，本学中央広場の掲示板および本学ウェブサイトの「入試情報」(<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/>) に受験番号を掲示するとともに，合格者には「合格通知書」および入学に必要な手続・諸会費等を記載した「入学手続の手引き」を郵送します。

(注) 1. 電話等による合否の問い合わせには応じません。

2. 合格者発表当日は，インターネット回線が混雑するため，つながりにくい場合があります。

J R 福島駅および J R 金谷川駅周辺で行われている合否電報受付等については，本学は一切関知していませんので十分注意してください。

## Ⅸ 入 学 手 続

### 1. 手続の概要

- (1) 合格者は，下記期間に郵送により入学手続を完了してください。詳細は合格者に送付する「入学手続の手引き」に記載します。

平成 29 年 3 月 8 日(水)～ 15 日(水) 午後 4 時必着

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は，合格者としての権利を失います。

(2) 入学手続に際しては、入学料等を納入する他、「入学手続の手引き」に記載の書類および『大学入試センター試験受験票』を提出しなければなりません。

(3) 入学手続完了後は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることは認められません。

## 2. 入学辞退者の取扱い

入学手続完了後、特別な事情により入学を辞退する場合には、平成29年3月31日までに「入学辞退願」（様式は任意）を提出してください。

## 3. 入学時の大学への納入金

入学料（予定額）	282,000円
----------	----------

(注) 1. 上記の入学料は予定額です。入学料の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

2. 入学手続完了後に、入学を辞退した場合（留年等により入学資格を満たせなくなった場合を含む。）は、入学料の返還はできません。

### (参考) 1. 授業料について

授業料は、入学後に口座引落により納入していただきますので、入学時に納入する必要はありません。なお、授業料の金額（予定額）は次のとおりです。授業料の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

授業料（予定額）	前期分	267,900円
	後期分	267,900円
	合計（年額）	535,800円

### 2. 諸会費について

入学時に必要となる入学料以外の諸会費（「学生会」「後援会」「同窓会」の会費等）については「入学手続の手引き」送付の際にお知らせします。

## 4. 入学料・授業料の減免について

経済的理由により入学料または授業料の納入が困難で、かつ、高等学校等における学業成績が優秀と認められる場合には、選考のうえ入学料または授業料の減免が許可される制度があります。

## **X** 出願状況についての情報提供

志願者数について、本学ウェブサイトの「入試情報」にて情報提供を実施します。

(1) 実施期間 平成29年1月25日(水) 午後6時から

(2) 本学ウェブサイトの「入試情報」（<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/>）をご覧ください。

## Ⅹ 入試情報の公開（開示）について

### 1. 合格者の最低点について

本入試の募集人員は5名のため、合格者の最低点については公開対象外となります。

### 2. 入学試験個人成績，調査書の開示について

入学試験個人成績，出願書類として提出された調査書を本学の定める方法により開示します。

(1) 開示期間 平成29年5月8日(月)～5月31日(水)

(2) 開示方法 平成29年4月上旬，本学ウェブサイトの「入試情報」に掲載します。

<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/kaizi.html>

### (3) 開示内容

① 個人成績については入学試験ごとに該当する以下の成績。

ア. 大学入試センター試験の教科・科目ごとの得点（本学が判定に使用した教科・科目のみ。

傾斜配点を行う教科・科目は傾斜配点されたままの得点。）

イ. 個別学力検査等の得点

ウ. アとイの総合点

② 調査書について

「指導上参考となる諸事項」，「総合的な学習の時間の内容・評価」および「備考」欄の記載事項以外の部分の複写物（高校在学時に交付される通知書と同等のもの）。

## XII 東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において被災された方に対する検定料の免除について

本学では、東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所事故、および平成23年度以降において豪雨災害等の激甚災害で被災された方の経済的負担を軽減し、被災受験者の進学機会の確保を図るために、平成28年度に行われる全ての入試において、検定料免除の特別措置を下記のとおり行います。

### (1) 対象者

次のいずれかに該当すると認められた平成28年度の本学入学志願者については、検定料を全額免除します。

- ① 東日本大震災において指定された災害救助法適用地域で被災された方、または平成23年度以降に「激甚災害」に指定された災害により被災された方で、本人または主たる家計支持者が居住していた家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失の罹災と認定された方
- ② 東日本大震災において指定された災害救助法適用地域で被災された方、または平成23年度以降に「激甚災害」に指定された災害により被災された方で、主たる家計支持者が死亡または行方不明となった方
- ③ 東京電力福島第一原子力発電所事故を受けて認定された「警戒区域」、 「計画的避難区域」、 「緊急時避難準備区域」、 「特定避難勧奨地点」に平成23年3月11日時点で本人または主たる家計支持者が居住していた方で、これに伴い避難を余儀なくされた方

上記免除対象者の詳細については以下の表をご確認ください。

区 分	検定料免除の可否（可は○、否は×で示しています）				
	全 壊	大規模半壊	半 壊	流 失	一部損壊
①家屋の全・半壊	○				×
②主たる家計支持者が死亡または行方不明	主たる家計支持者				主たる家計支持者以外
	○				×
③原発事故による影響	警戒区域	計画的避難区域	緊急時避難準備区域	特定避難勧奨地点	それ以外の地域
	○				×

注：区域については、再編前の区域としています。

### (2) 必要書類

検定料免除を申請するにあたって必要な書類は以下のとおりです。

- ① 検定料免除申請書（本要項に添付された指定の様式）
- ② 次に挙げる証明書のいずれか一つの写し
  - 上記(1)①に該当する場合、「市町村長が発行する罹災証明書」
  - 上記(1)②に該当する場合、「主たる家計支持者の死亡または行方不明を確認できる書類」
  - 上記(1)③に該当する場合、「避難している（いた）ことが確認できる書類」（自己申立書でも可）

### (3) 必要書類の提出方法と提出期間

出願期間中に書類と合わせて提出してください。

なお、検定料免除申請を行う場合は、出願時に検定料を払い込まないでください。また、「検定料収納証明書貼付票」の提出は不要です。





# 大学案内図

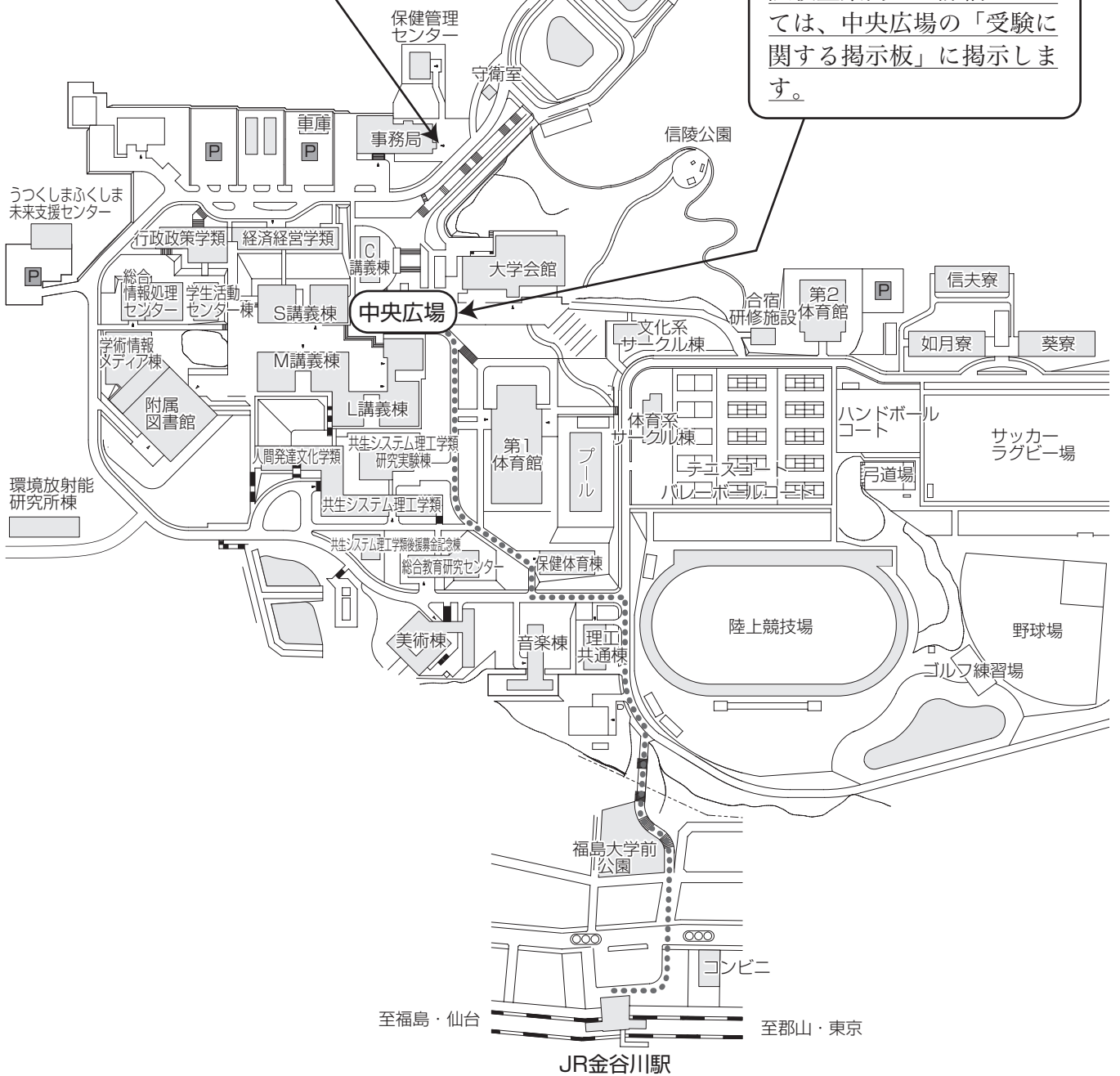


県道 至福島  
福島・安達線 (旧国道4号)  
至松川町

入試課 (1F)

受験に関する掲示板

試験室案内など詳細については、中央広場の「受験に関する掲示板」に掲示します。



かなやがわ  
JR東北本線金谷川駅下車  
中央広場まで徒歩約10分



国立大学法人

福島大学

Fukushima University